

第2回 近隣ケアグループ研修会 (11/14) 出席者114名

ー「講演会」と「事例発表」の二部構成で実施ー



〈第1部〉

講演会 演題「笑いヨガとハッピー介護」

講師 笑いヨガティーチャー トッシー 村井俊雄 先生

笑いヨガ そこに立っていらっしやるだけで温かい雰囲気になれるような講師トッシーさんから「笑いヨガ」の効用をお聞きし、実際に体験させていた。会場は楽しい笑い声で一杯になりました。

笑いヨガ

インド人の医師が創案した笑いの体操とヨガの呼吸法を組み合わせた「笑いの健康体操」です。笑うことで深呼吸や腹式呼吸ができ、新鮮な酸素が脳や体に行き渡り、脳が活性化します。更にガンと闘うナチュラルキラー (NK) 細胞が活性、免疫力が上がります。作り笑いでも楽しく笑えば体に与える健康効果は同じです。

ハッピー介護 トッシーさんのお母さんの介護体験を通して、「見方を変えれば介護はハッピーになる」ことを語られました。認知症のお母さんが部屋を散らかすことを「散らかしは母のお仕事」と見方を変えたら楽しくなり、笑顔で接することができるようになった。接し方を変えただけで問題行動が70%以上改善したそうです。



〈第2部〉

事例発表

太平町1・日吉町・新那加町・前洞新町4・前洞新町5・吾妻町・東那加町の近隣ケアグループからの事例発表がありました。食事会や茶話会・おはぎやお弁当を作ったの訪問など、多様な見守り活動例が発表されました。

最後に市社協包括支援センター長の野村聡様から講話をいただきました。

○高齢世帯や独居世帯は確実に増加しており、地域とのつながりが弱く親族が遠隔地の場合、孤立して認知症になっていく傾向が強い。近隣での見守りがより必要となっている。

○近隣ケアの見守りだけでは難しい。自治会やシニアクラブ、民生委員、地域の施設などとの連携が不可欠である。

○デイサービスや専門家が入ると、地域とのつながりが切れる場合がある。常に誰かがつながっている状況を大切にしたい。

ボランティアハウス訪問



校区のボランティアハウスの活動実態を学習し、今後の那加三支部の事業活動の充実を図ることを目的に、今年度初めて実施しました。7つのハウスを訪問しました。それぞれに独自の工夫がなされ、参加者の皆さんが穏やかで楽しいひとときを過ごされていました。お世話される皆さんの骨身を惜しまない活動の姿が印象的で、地域のつながりの原点を改めて感じることができました。

校区のボランティアハウスの活動実態を学習し、今後の那加三支部の事業活動の充実を図ることを目的に、今年度初めて実施しました。7つのハウスを訪問しました。それぞれに独自の工夫がなされ、参加者の皆さんが穏やかで楽しいひとときを過ごされていました。お世話される皆さんの骨身を惜しまない活動の姿が印象的で、地域のつながりの原点を改めて感じることができました。

独居老人への年賀状

那加第三小学校5・6年生の皆さんによって、今年も独居の高齢者に年賀状が作成されました。夏の暑中見舞ハガキに続いてのやさしい心の贈り物となりました。



中学生と福祉を学ぶ会 (10/24) ～校区の施設へ出かけて学習～

那加中学校の2年生の皆さんが校区の福祉施設を訪問し、地域福祉の現状を学習しました。施設の方から説明を聞いた後、高齢者の方々とゲームを楽しんだり、合唱を披露したりして、楽しいひとときを過ごしました。後日、心のこもったお礼のメッセージが各施設に届きました。



ジョイフル新那加

いろいろなお話を聞かせてくださってありがとうございました。お話を通して、今の私たちの生活のありがたみが分かりました。これからも日々の生活に感謝していきたいと思っています。本当にありがとうございました。2年2組 山岸 里菜



グループホーム愛の家

みなさんが規則正しい生活をしているということを知って、私はできていないので少し反省しました。見せていただいた部屋は一人ひとり個性や思い出があって、とても素敵でした。そして皆さんの笑顔で私も思わず笑顔になりました。ありがとうございました。2年1組 岩島 花百



特養 オーク

ボール遊びもクイズも全部楽しかったです。皆さん明るくて優しく、不安だらけだった私もずっと笑顔でいることができました。貴重な体験ができてよかったです。ありがとうございました。2年4組 都築 菜津子



特養 美谷苑

この福祉を学ぶ会を通してお年寄りの方の気持ちを改めて考えることができました。またふれあいを行って、これからお年寄りの方を見かけたら、自分から優しく手助けをしたいです。2年6組 樹谷 怜奈

歳末福祉懇談会 (12/14) 出席者108名

市社協の野村主査から、介護保険制度と地域の包括ケアについて説明がありました。これからの介護保険は自己負担額が1割から2割(一定以上の所得がある人)になること、特別養護老人ホームへの新規入所者が「要介護3以上」になること、予防給付のうち、訪問介護と通所介護については地域支援事業に移行すること等がわかりました。

引き続き、三部会に別れて分科会を開催しました。

高齢者部会 助言者 野村主事



- 年金から介護保険金をたくさんひかれている。難病で苦しんでいるが、誰も援助してくれない。
 - ・地域の見守りと支援が大切。ボランティアハウスなど仲間に相談したり、自治会長や近隣ケアさんに話し、市へ要望していくとよい。
- 歳末福祉懇談会に来ていない高齢者が多い。なぜこの時期に開催するのか。
 - ・もっと多くの方が参加できるよう、来年度の課題としたい。
 - ・12月～1月は歳末助け合いの時期で、共同募金会から赤い羽根募金の援助があるため、この時期に懇談会を行っている。
- 年をとって病気になったらどうするのか。今回の介護保険制度は改悪ではないか。町内の誰が助けてくれるのか。
 - ・財源の問題で、今までと同じサービスができない。個人の負担が上がり、サービスが減る分、近隣ケアさんや地域の皆様の協力をお願いしたい。

独居者部会 助言者 川瀬主任主事



- 今は健康であるが、今後どのような状況で介護認定の申請をしたらよいのか。そのタイミングと方法がわからない。
 - ・困った状況になったら、近隣ケア・民生委員・自治会長などに相談してほしい。地域包括支援センターで申請の代行もできます。
- 医者から介護申請を勧められているが、介護認定を受けると気持ちが弱くなると思いためている。
 - ・是非受けてほしい。住宅改修や福祉用具のサービスもある。
- 安否確認を新聞屋さんに依頼してあるが、万一の場合、誰かに気付いてもらえるか不安。
 - ・日頃から、近隣ケア・民生委員との連絡を取り合ったり、近所の人たちと親しい関係を築いておくこと。
- 電動芝刈機の音がうるさいとお隣から苦情があった。独居者はきつい言葉に気弱になる。
 - ・日頃のおつき合いを大切に、理解し合うことが大切。

介護者部会 助言者 杉山主事



- 認知症の祖母が流動食を食べていても下痢をおこし、一人では処置に困り手負えません。そんな時ヘルパーさんに来てもらえませんか。また、待機してもらうことはできませんか。
 - ・包括支援センターや医療機関と相談してください。緊急な時だけヘルパーさんを依頼することは困難だと思います。
- 障害者手帳を市役所へ申請したのですが、県からの交付が遅れ、手元の障害者手帳の期限が切れそうに困っています。12月15日に医師の診察を受けて障害者手帳の更新をしますが、期限の空白がないようお願いいたします。
 - ・申請書類を市役所から県へ送付して約2カ月後に市役所から交付されます。
- 年内に申請を受理しても交付は2月になります。この間の医療費等を一時立て替える必要が発生しますが、立て替えた医療費は後日還付されます。更新の案内が届いたら速やかに市役所へ手続きを下さい。

民生・児童委員による 寝たきりの方・その介護者への友愛訪問 (27年1/13)

現在校区には19名の方が寝たきりで、家族の方の介護を受けて療養していらしゃいます。那加三支部では、毎年この時期に、担当地区の民生委員・児童委員さんに洗剤・お菓子・ティッシュペーパーなどを持って慰問していただいています。



平成26年度 収支報告書

平成26年度 事業活動実績

月	事業活動内容
4	10日(木) 常任理事会 (新役員会・事業活動計画・収支予算案の検討) 14日(月) 理事会(新役員会・事業活動計画・収支予算案等) 25日(金) 総会 平成26年度支部活動について ※支部役員・事業計画・収支予算案の承認
5	※日赤募金の推進 6日(火) 常任理事会 20日(火) 第1回 近隣ケア・グループ代表者懇談会(参加者43名)
6	3日(火) 常任理事会 17日(火) 第1回 近隣ケア・グループ研修会(参加者108名)
7	1日(火) 常任理事会 中旬 ※那加三小児童による暑中見舞いハガキの発送 (独居者105名) 29日(火) 常任理事会
8	※社協会員・会費募集の推進 2日(土) ※親子ふれあい盆踊りのタベ ・福祉の店出店(八幡神社境内)
9	2日(火) 常任理事会 7日(日) ※各務原市福祉フェスティバル2014開催(市民会館) 15日(月) No.54号 支部だより発行
10	1日(水) 常任理事会 12日(日) ※第15回那加三市民ふれあいフェスティバルに おけるチャリティーバザー開催(体育館) 24日(金) 中学生と福祉を学ぶ会(那加中2年生4クラス) 26日(日) お年寄りを囲む食事会、参加者227名
11	4日(火) 常任理事会 14日(金) 第2回近隣ケアグループ研修会(参加者114名) 19日(水) ※第48回 各務原市社会福祉大会(市民会館) ※那加三小へお年寄りへの年賀状発送依頼(105名)
12	2日(火) 常任理事会 14日(日) 歳末福祉懇談会(歳末たすけあい特別事業) 対象者:65歳以上独居者・70歳以上夫婦のみ 世帯・在宅介護者(参加者108名)
1	13日(火) 常任理事会 13日(火) 寝たきりの方・その介護者への友愛訪問(19名) (民生委員)
2	3日(火) 常任理事会
3	3日(火) 常任理事会 3日(火) 理事会 15日(日) No.55号 支部だより発行 27日(金) 常任理事会

※印は支部以外の団体主催行事

収入の部

〔平成27年1月31日現在〕

科 目	本年度予算	収入金額	備 考
1 交 付 金	440,000	425,000	社協会員会費募集1,063,500円の40%還元
2 メニュー事業助成金	937,000	793,366	
①近隣ケアグループ研修会	60,000	60,000	助成金1回あたり3万円、回数2回を限度、6月、11月
②ボランティアハウス	468,000	432,000	南栄、新那加、日之出、太平1、2、西野1、三井北1
③福祉懇談会	16,000	0	
④支部アンケート調査	3,000	2,550	助成金:アンケート1件 50円 50円×51件
⑤機関誌発行・支部だより	180,000	86,184	180,000×3,000部×2回 9号第4号3,000部×26.6円(印刷)
⑥高齢者ふれあい交流事業	110,000	113,500	助成金(1人500円×人数)、500円×227人
⑦歳末たすけあい特別事業	100,000	99,132	助成金 歳末福祉懇談会、友愛訪問事業、最高10万円
3 その他の収入	68,200	73,317	バザー55,141円 支部活動費15,000円 会費3,000円 賛金1076円
前年度繰越金	1,148,371	1,148,371	前年度繰越金
4 収 入 合 計	2,593,571	2,440,054	

支出の部

科 目	本年度予算	支出金額	備 考
1 交付金・共通実施事業	245,000	100,896	
①事 務 費	30,000	18,828	事務費、コピー代 写真代 監査費
②支部育成事業	175,000	52,228	理事会、総会、委員会、勉強会、事業参加費、その他
③福祉教育事業	40,000	29,840	那加三小、暑中がき、年賀状、那加中施設訪問経費等
2 メニュー事業	1,130,000	982,914	
①近隣ケアグループ研修会	70,000	71,634	近隣ケアグループの研修会、2開催、代表者会議1開催
②ボランティアハウス	468,000	432,000	南栄、新那加、日之出、太平1、2、西野1、三井北1
③福祉懇談会	16,000	0	
④支部アンケート調査	0	0	
⑤機関誌発行・支部だより	180,000	86,184	54号発行 3,000部×26.6円 + 消費税6,384円
⑥高齢者ふれあい交流事業	286,000	293,964	食事会、お当り、果物、お土産、その他 出席者227名
⑦歳末たすけあい特別事業	110,000	99,132	〔共同募金分配事業〕①歳末福祉懇談会②友愛訪問事業
⑦-①歳末福祉懇談会	65,000	55,857	歳末福祉懇談会、飲物、お土産代 出席者108名
⑦-②友愛訪問事業	45,000	43,275	寝たきり老人見舞い 19名
3 その他の事業	102,000	11,944	
①啓発事業	77,000	1,944	盆踊りのタベ、福祉の店出店経費、お茶代
②渉外費	15,000	0	慶弔費
③助成金事業	10,000	10,000	那加西民児協助成
支 出 計	1,477,000	1,095,754	予備費内訳 定期730,652円
予 備 費	1,116,571	1,344,300	普通586,352円
合 計	2,593,571	2,440,054	現金27,296円

編集後記

ことしも校区のみなさんのご協力・ご参加により、諸行事を無事終えることができました。ありがとうございました。安全・安心して暮らせるまちづくりをモットーに次年度もよろしくお願いいたします。

社 協

那加三支部だより

平成27年3月15日 No.55

編集・発行
各務原市
社会福祉協議会
那加三支部

会食とアトラクションを楽しみました!! ~お年寄りを囲む食事会(10/26)出席者227名~



暖かい秋日和の一日、東亜町会館は200名を越える出席者で溢れ、楽しい会食とアトラクションで盛り上がりました。今年もご多忙の中、市長さんをはじめとする来賓の方々が駆けつけてくださり、ねぎらいと励ましのお言葉をいただきました。

◇歌と演奏(ブルーベレーズのみなさん11名)
・「ラストダンスは私に」「越後獅子の唄」
「高校三年生」など10曲

幕間・指の体操
◇寸劇(寸劇グループ「つくしんぼ」のみなさん3名)
・「悪徳商法よさらば」2題

会場からも4名が寸劇の登場人物として参加して振込詐欺への対応の仕方を演じていただきました。今年も、全国で昨年以上の悪徳商法による被害が続出しています。特に高齢者の被害は甚大です。お互いに詐欺被害に遭わないように気を引き締めるひとときになりました。

盛況!! チャリティーバザー ~第15回那加三市民ふれあいフェスティバル(10/12)~

秋晴れの好天に恵まれ、今年も那加三市民ふれあいフェスティバルが開催されました。

社協那加三支部も例年どおりチャリティーバザーを担当しました。大勢の市民のみなさんがお目当ての品物を求めて来場し、那加三小体育館は熱気に溢れました。校区の皆さま、ご協力ありがとうございました。売上金は下記のように配分させていただきました。

チャリティーバザー売上金 135,141円

那加第三小学校	20,000円
那加中学校	20,000円
自治会連合会	20,000円
青少年育成市民会議	20,000円
社協那加三支部	20,000円
災害緊急対策積立金	35,141円